

2025年5月22日(木)
株式会社Nature Innovation Group
首都圏新都市鉄道株式会社

5月22日、つくばエクスプレスでアイカサを23か所に増設！ 全20駅の43か所でアイカサが利用可能に。

地上出口への増設で、
これまで以上に「急な雨の日でも、便利に、快適に！」

雨の日を快適にハッピーにする傘のシェアリングサービス「アイカサ」を運営する株式会社Nature Innovation Group(本社:東京都渋谷区、代表取締役:丸川照司、以下「アイカサ」)は、首都圏新都市鉄道株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:渡邊 良、以下つくばエクスプレス)との連携を強化し、六町駅(東京都足立区)など住宅街での利用が想定よりも多いことを背景に、2025年5月22日(木)より、つくばエクスプレス各駅でアイカサのレンタルスポット(傘立て)を増設することをお知らせします。

今回の23か所の増設により、合計スポット数は43か所となります。また、改札付近だけではなく、地上出口付近への設置を行うことで、これまで以上につくばエクスプレスを利用するお客様に、「急な雨の日でも、便利に、快適に」移動できる環境を提供します。



実施概要について

■増設日:2025年5月22日(木)

レンタルスポット(傘立て)の増設以降、順次、サービス提供を開始します。

サービス提供状況は「アイカサ」公式アプリよりご確認ください。

< アイカサ アプリダウンロード >

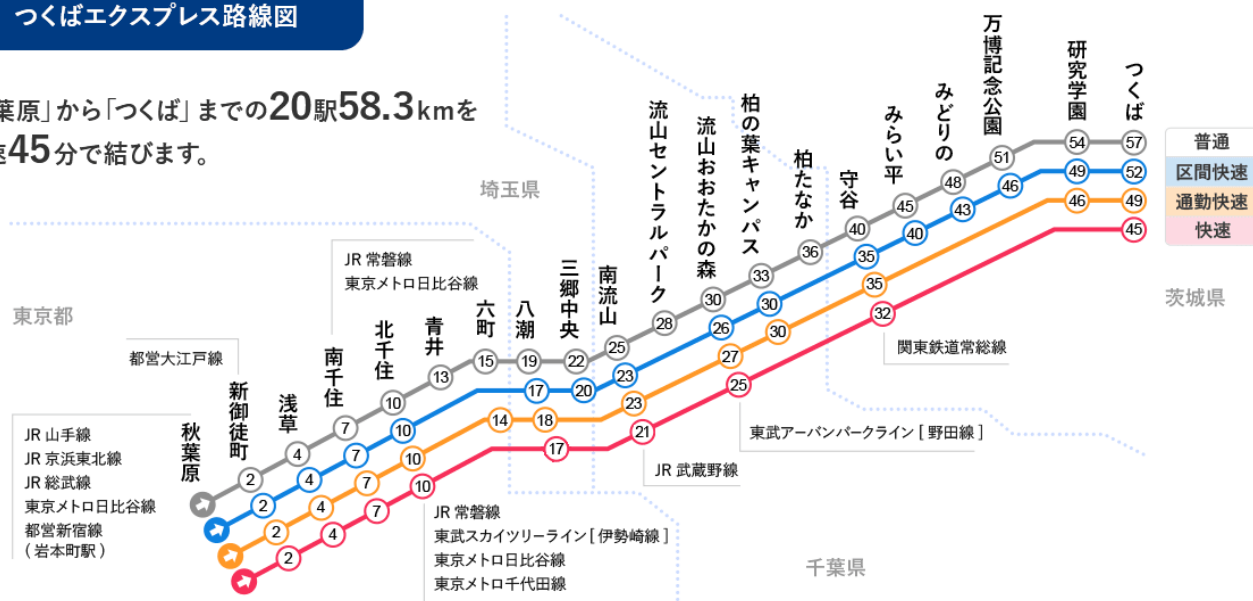
■レンタルスポット(傘立て)の増設場所(詳細は別紙参照)

● つくばエクスプレス:23か所(19駅)

※設置場所の詳細はアイカサロケーションマップをご覧ください。

つくばエクスプレス路線図

「秋葉原」から「つくば」までの**20駅58.3km**を
最速**45分**で結びます。



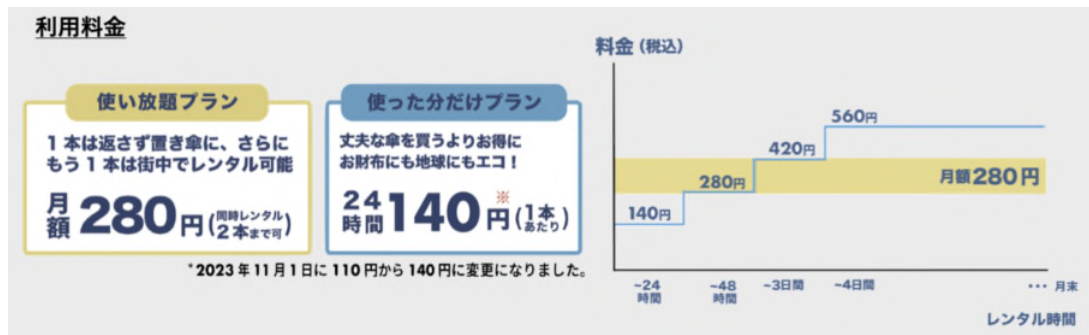
ご利用案内

① 利用方法

利用方法



②利用料金



■傘のシェアリングサービス『アイカサ』について

『アイカサ』は、“雨の日を快適にハッピーに”と使い捨て傘をゼロに“をミッションに2018年12月にサービスを開始した日本初の本格的な傘のシェアリングサービスです。突発的な雨にもビニール傘をその都度購入せずに、駅や街中で丈夫でサステナブルな『アイカサ』を借り、雨が止めば最寄りの傘スポットに傘を返却することで、エコに貢献しながら※2、手ぶらで便利に移動ができるのが特徴です。現在は、アプリ登録者数55万人を超え、東京駅や新宿駅をはじめとした都内全域と関東、関西、愛知、岡山、福岡、佐賀など12都道府県で展開し、スポット数1,600箇所以上に設置しています。

傘がないことによって移動ができないことや、濡れて不快になることを無くし、一人一人が過ごしたい今を過ごせるよう、「雨の日のプラットフォーム」としてのインフラを構築、傘をシェアし、人にも地球にも愛ある社会づくりを構築します。

※2 参照:環境省3R 原単位の算出方法より <https://www.env.go.jp/press/files/jp/19747.pdf>)

『アイカサ』アプリの登録はこちらから: <https://www.i-kasa.com/>

【「つくばエクスプレス」アイカサ設置場所】

駅名	既存設置数	新規設置数	合計
秋葉原	1	2	3
新御徒町	1	2	3
浅草	1	1	2
南千住	1	1	2
北千住	1	1	2
青井	1	2	3
六町	1	2	3
八潮	1	1	2
三郷中央	1	1	2
南流山	1	1	2
流山セントラルパーク	1	1	2
流山おおたかの森	1	1	2
柏の葉キャンパス	1	1	2
柏たなか	1	1	2
守谷	1	1	2
みらい平	1	1	2
みどりの	1	1	2
万博記念公園	1	1	2
研究学園	1	1	2
つくば	1	0	1